

# 御 菌 小 だ よ い

平成26年3月10日  
伊勢市立御菌小学校

<http://www.ise-mie.ed.jp/~misono-e/>

No. 101

## 校長室より

散歩に出て周りを見渡すと、ずいぶん緑が多くなっていることに気がつきます。ハコベラやヨモギの新芽も出始めました。よく見ると、イヌノフグリには小さなかわいい花がついています。いよいよ、心躍る春を迎えようとしているのですね。厳しい冬を耐えてきた木々に、まもなく瑞々しい若葉が出始めます。桜の花芽も、心なしか膨らんできたようにも思います。もちろん、花壇のノースポールもパンジーも、そしてビオラや桜草も、艶やかな濃淡の色を、他の草花と競うかのように咲き誇っています。今年は、ことのほか冬の寒さが厳しかっただけに、大雪の洗礼を受けただけに、いつも以上に春が明るく、暖かく感じることでしょう。



校庭の花水木の花芽

でも春になると、世の中のまばゆい晴れやかな光の中に、一抹の寂しさも感じなければなりません。今年は、3月19日が卒業式です。6年間の小学校生活を終え、中学校へ進学する子どもたち90名。陽春の燦々と輝く光の束の中を、みんな胸を張って旅立ちます。寂しいけれど、子どもたちの未来に幸多かれと祈っております。

## 6年生を送る会

インフルエンザの流行のため、一週間以上延期になっていた6年生を送る会が、先週の金曜日に行われました。この日のために、在校生は5年生を中心に、一生懸命準備してくれました。また、歌や劇などの出し物も、どれも素晴らしいものでした。みんなが、心の



底から6年生の卒業をお祝いしていることがよくわかりました。特に、1年生一人ひとりにからプレゼントを受け取るシーンは、感動的でした。6年生からのお礼の出し物も、想い

がこもった素晴らしいものでした。約2時間、素晴らしい時間を全校で共有することが出来ました。6年生の皆さんはもちろんのこと、在校生のみなさんにとっても、忘れられない行事になったことと思います。

## お別れ遠足 ～6年生～

前日の雨もすっかり上がり、晴天に恵まれた木曜日、6年生のお別れ遠足がありました。冷たい強い風が吹いてはいましたが、雨の心配もなく、早春の一日をスペイン村で楽しみました。この日は、市内の4つの小学校もお別れ遠足を実施していたので、スペイン村は伊勢弁で一杯でした。

9時30分に開園すると、諸注意を聞いてすぐに解散です。子どもたちは、お目当ての遊具に向かって一目散にかけていきました。多くの子どもたちは、しっ



かり下調べができていたようで、迷っているグループはほとんどいませんでした。平日だったので、どの遊具も待ち時間は全くなかったのも、とてもたくさん乗ることができたようです。

集合の2時20分には、誰一人と遅れてくる子はいませんでした。さすが、御園小学校の6年生ですね。帰りの電車の中では、居眠りをする子も続出・・・目一杯遊んで、よほど疲れたのでしょう。本当に、あっという間の一日でした。

## 学校訪問 ～御園第一保育園～

6日（木）、御園第二保育園に続いて、第一保育園の皆さんが、御園小学校に来て下さいました。第一保育園はとても近くにありますが、なかなか見学してもらう機会がありません。この日は、学校の施設や授業の様子なども見学していただきました。4月から自分たちの弟や妹になる保育園のみなさんを、在校生はとても嬉しそうに見つめていました。元気な挨拶の出来る、とても素敵なみなさんを見て、4月の入学式が楽しみになりました。



## 御園中学校卒業式 ～3月7日～

御園中学校の卒業証書授与式に参加させていただきました。卒業生の皆さんの、堂々とした、また整然とした姿勢の素晴らしい卒業式でした。多くの子どもたちの涙に、充実した3年間だったことが、こちらにも伝わってくる、とても感動的な時間でした。

